

しいのみクラブニュース



色とりどりの花を見たり、たくさんの虫を捕まえたり、子ども達が夢中になって外で遊べる季節になりました。これからどんどん気温も高くなってきますので、水分をしっかり摂りながら、外でたくさん体を動かして遊べるといいですね。

※園舎建て替えの為、5月の園庭開放はお休みとなります。また、新型コロナウイルス感染症の状況により5月のしいのみクラブもお休みとなります。今後の詳細はHPをご確認ください。

【こどもの日】

5月5日は「端午の節句」。昔は、男の子の健やかな成長や幸せを祈って、お祝いをする日でした。

1948年に、5月5日を「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」お休みの日と決められてから、端午の節句の日が、「こどもの日」にもなったそうです。そのため、本来は男の子のための日でしたが、今では子ども達みんなをお祝いするようになったそうです。菖蒲湯に入ったり、柏餅を食べたり、兜やこいのぼりを飾ったり…。

ご家庭でも、昔ながらの伝統行事を経験できるといいですね。

柏餅… 柏の葉でおもちを包んだものが柏もち。柏の葉は、新しい芽が出るまで落ちない、というところから、“子孫繁栄”の縁起を担ぐとされているようです。

菖蒲湯… 菖蒲の葉っぱは香りが強いので、病気や悪いものを追い払ってくれるとされているそうです。

兜… かぶとは昔、体を守るために使われていました。そのため、子どもの身を守って元気に大きく育つようにという意味が込められているとも言われています。

鯉のぼりが気持ちのよい風によって元気に泳ぐように、子どもたちが元気に育つことを願っています♪

